

3-⑤

もし、いじめがおこったら

■対象：乳幼児～中学生の親

■時間：60分程度

■手法：エピソード

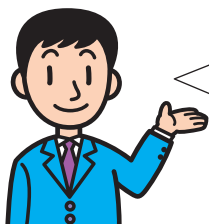
学習のねらい わが子のまわりでいじめがおきていることがわかった時、いじめから子どもたちを守るためにできることを考える。

準備するもの エピソード用紙 ワークシート 筆記用具 時計（ストップウォッチ）
あめ

時間	学習の流れ	留意点	準備
	<p>【はじめに】</p> <p>今日は、わが子のまわりで「いじめ」がおきていることがわかったとき、いじめから子どもたちを守るために、どうすればいいのか考えていきたいと思います。その前に、少し心と身体をリラックスさせましょう。</p>		
10分	<p>【アイスブレイク】</p> <p>①あめでグループ分け ②大きなかぶ（親学プログラムP101） ③自己紹介</p>	<ul style="list-style-type: none"> グループ数のあめの種類を用意し、同じあめを選んだ方同士で、基本4人ずつのグループをつくる。 「子どもの頃、クラスみんなでやった楽しい思い出」をテーマに自己紹介するとよい。 	あめ
40分	<p style="text-align: center;">《講座の前にルールとマナーを確認しましょう》</p> <p>【中心のワーク】</p> <p>①エピソードを聞いて、思ったこと・考えたことをワークシートに記入する ②思ったこと・考えたことをグループで紹介し合う ③自分ならどの場面でどうするかを考え、理由とともにワークシートに記入する ④グループで、E男を守るためにできることについて話し合う ⑤グループの話し合いの様子を全体に紹介する ⑥まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> エピソードを読んだ後、「どんな理由があっても、いじめは決して許されないこと」をおさえる。 わが子のことだけでなく、E男の立場に立って考えるよう促す。 エピソードの場面①②③それぞれの対応について考えるように伝える。 エピソードについて、じっくりグループで話し合う時間を確保する。 グループ発表では、代表的なグループに発表してもらってもよい。 	エピソード用紙 ワークシート 筆記用具
8分	<p>【ふり返りと分かち合い】</p> <p>①今日の学びで気づいたこと・考えたことをワークシートに書く ②グループで分かち合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自己をふり返り、今後について考える時間をとる。 グループのメンバーに紹介できることだけでよいことを伝える。 全体に広げることができれば、積極的に取り上げる。 	ワークシート
2分	<p>【おわりに】</p> <p>いかがでしたか？ 今日、みなさんで考えたように、お子さんのまわりで、もし、いじめがおこったら、学校と子どもたち、そして、保護者も一緒になって、理解し合って、信頼し合って、できるだけ早い段階で対応していくことが、何より大事なことですね。</p> <p>万が一、わが子のまわりでいじめがおきた時でも、いじめから子どもたちを守るためにできることを、みんなで取り組んでいきましょう。</p> <p style="text-align: center;">《講座の最後にルールとマナーを確認しましょう》</p>		

3-⑤ もし、いじめがおこったら

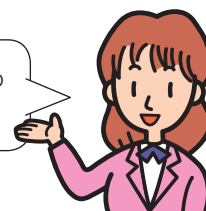
① エピソードを聞いて、思ったこと・考えたことをワークシートに記入する（6分）



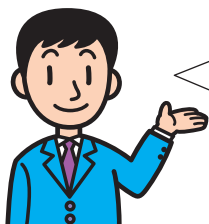
今日は、あるエピソードをもとに、いじめから子どもたちを守るためにできることについて考えていきたいと思います。
 それでは、「エピソード」を配ります。[エピソードを配付し、読む]
 [どんな理由があっても、いじめは決して許されないことをおさえる]
 エピソードを聞いて、どんなことを思われましたか。わが子のことだけでなく、E男の立場に立って思ったこと・考えたことをワーク1に書いてください。時間は、2分程度です。

② 思ったこと・考えたことをグループで紹介し合う（5分）

それでは、グループで、それぞれ個人で思われたこと・考えられたことを紹介し合ってください。時間は、5分程度です。



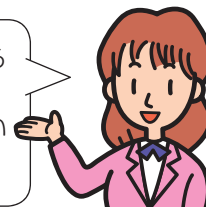
③ 自分ならどの場面でどうするかを考え、理由とともにワークシートに記入する（5分）



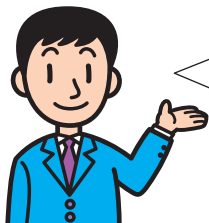
次に、このエピソードで、あなたならどの場面でどうするか考えて、理由もそえて、ワーク2に書きましょう。時間は、5分程度です。

④ グループで、E男を守るためにできることについて話し合う（15分）

それでは、グループで、それぞれ個人で考えられたことを紹介し合って、いじめから子どもたちを守るためにできることについて話し合ってください。
 時間は、じっくり話し合っほしいので15分程度です。後で、グループの話し合いの様子を簡単に発表してもらいますので、代表者も決めておいてください。



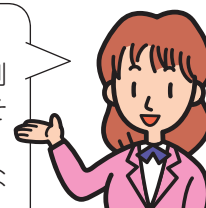
⑤ グループの話し合いの様子を全体に紹介する（8分）



時間になりましたので、グループ発表に移ります。代表の方は、グループの話し合いの様子を簡単に発表してください。

⑥ まとめ（1分）


[グループの話し合いの様子をコメントする]
 このエピソードは、「いじめ問題対応の手引き」に掲載されている事例です。この事例では、親と学校、親同士が協力して、対応したことで、E男へのいじめはなくなったそうです。
 今日は、いろいろと考えていただき、さまざまな気づきがあったと思います。そんな気づきや考えをワーク3に整理しましょう。



3-⑤ 「もし、いじめがおこったら」ワークシート

もし、いじめがおこったら


ワーク1 エピソードを聞いて、どんなことを考えましたか？考えたことを書きましょう。



ワーク2 あなたなら、どの場面でどうするか・どうすべきか、また、なぜそうしようと考えたのか、書きましょう。

	どうするか・どうすべきか	なぜ
場面1		
場面2		
場面3		

ワーク3 今日の学習で気づいたこと、考えたことを書きましょう。



3-⑤「もし、いじめがおこったら」

エピソード

【場面①】 ある日の夕食後、あなたのお子さんがこんな内容の話をしてきました。

クラスのE男は、頭がよくて何でもよく知っている。授業中もクラスの活動でも、よく発言して活躍している。でも、他の子が発言すると、まわりに聞こえないような声で、ひとりごとを言ったりするので、E男を気に入らないと思っている友だちもいる。

今月になって、E男が理科室へ授業に行こうとしたら、教科書がないとさわいでいた。その2日後は、朝登校すると、上履きが下駄箱のすき間に、詰め込むようにかくしてあった。

【場面②】 その数日後、また、あなたのお子さんが次のような内容の話をしてきました。

この間話をした後も、E男が机の上においていたペンケースがなくなるなど、毎日のようにE男のものがなくなるようになった。それで、担任の先生が、みんなに知っていることがないか聞いてきた。でも、だれも何も言わなかった。その後は、E男の机に落書きがされるようになった。

【場面③】 その一週間後、学校から次の金曜日の夜「学級の保護者会」を開くとの案内がきました。